



# 倉敷西学区社会福祉協議会設立

## 倉敷西学区

## 創刊号

### 社会福祉協議会だより

『倉西社協だより』 目次 四、編集後記

一、倉敷西学区社会福祉協議会設立

二、三世代親睦ボウリング大会

三、コラム 地区社会福祉協議会とは

「倉敷西学区社会福祉協議会」を新たに設立しました。

令和二年十二月十五日(火)午後七時から倉敷市芸文館で設立総会を執り行い、総会は市長をはじめ、国會議員方々もご臨席されました。

平成二十二年度に新田親和会にて小地域ケア会議が始まりました。

「高齢になっても最後まで安心して住み慣れた地域で過ごすことができ、福祉の町づくり」について話し合う場です。災害発生時に隣近所で助け合える、そんな地域にしようと、見守りマップの作成、緊急連絡カードの配布、くつろぎ処しんわの開設など様々な取り組みを行ってまいりました。そして、近年は認知症について話し合いを進めています。そのような中で、平成三十年度に小地域ケア会議は新田地域から西学区に拡大し、西学区全体の福祉について話し合う体制へと移行いたしました。さらに、西学区全体を見ると、各町内会、各種組織や団体、事業所等が各々地域のために、様々な事業を実施しています。

ただ、それらは独自で行われているものが多く、周知されていなかったり、参加者が限られていたり、一部の役員のみが負担がかかっていたりします。もしそれらの事業が西学区の取り組みとして、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象として、その実情や課題に沿って展開していくことができれば、西学区の福祉の町づくりを一步進めることができます。既存の事業を整理、統括し、西学区全体として実行していくために、小地域ケア会議で話し合いを重ね、令和元年度に到り、地区社会福祉協議会を設立することを合意いたしました。奇しくも、新型コロナウイルス発生新时期と重なり、小地域ケア会議の開催もままならず、地区社協設立のための活動も自粛せざるをえませんでした。したが、役員有志で準備打ち合わせを重ね、この度設立総会を開催する運びとなりました。

### 会長 長田貞夫 ご挨拶「学区全体で地域福祉活動を」



令和二年十二月十五日に倉敷西学区社会福祉協議会を設立しました。地区社協として五十五番目の設立になります。倉敷西学区には倉敷美観地区もある倉敷の中心部に位置し、国道二号線を挟んで北側の古くからの住宅地の多い地域と南側の新しい地域がある学区です。これまでの地域活動も町内や団体ごとに取り組まれていました。それぞれの活動を生かしつつ、学区戦隊で地域福祉活動に取り組んでいけなかと、小地域ケア会議で協議を重ね、このたびの設立となりました。現在は、コロナ禍のため大勢で集まることが難しい状況ですが学区内のつながりを絶やさないためにも感染に気を付けながらできる活動を考え、取り組んでいきたいと思っています。



倉西社協

最新情報はこちら  
倉西社協ホームページ  
<http://kuranisisyakyou.mtu.jp/>



この社協だよりは「赤い羽根共同募金」の補助を頂いて作製しています。

# 三世代親睦ボウリング大会



「倉敷西学区社会福祉協議会」として初めての三世代交流事業として、令和三年三月二十一日（日）に、倉敷市西中新田にある「アミパラボウル」で親睦ボウリング大会を開催しました。ステイホームで他者とのつながりが希薄になるなか、倉西社協が中心となり地域福祉の向上をめざして三世代交流活発化のため、また倉西社協の設立を地域の皆様に改めて認識していただくために開催しました。このイベントは新田親和会の事業を引き継ぐ形で開催し、コロナ禍の中、参加人数は例年通りとはいきませんでした。各世代でクラス分けをし、豪華(?)賞品を獲得すべく個人の合計得点を競いました。

## 地区社会福祉協議会とは



地区社協は、地域の各種機関・団体やボランティアなどによって構成され、「福祉のまちづくり」を推進するため設立されている住民組織です。地域で活動する各組織や団体等を「タテ糸」とすれば、地区社協はそれらを福祉の視点で結びつける「ヨコ糸」といえます。地区社協は概ね小学校区単位で組織され、上記の社会福祉協議会とは対等なパートナーとして、住民同士の「助けあい」や「支えあい」により地域福祉を推進します。

## 編集後記

今まで“社協”という言葉自体に馴染みが無く、具体的に何をやる組織なのかを自身で咀嚼出来ていない。福祉活動の推進と言っても活動の内容は多岐に渡り、地域の抱える問題へのアプローチもそれぞれに異なってくるだろう。そうした一方で、何だか訳の判らぬまま、理事役員の方々との打合せに同席し、倉西社協の運営サポートに携わるなかで、徐々に顔馴染みが増えてきて、話をする機会も増えてくる…。三世代親睦ボウリング大会然り、きっかけはどうであれ、まずは地域の人達との繋がりを持つ機会を得る事が地域福祉活動への第一歩なのではないかと感じている。

事務局 別宮

## 発行元 発行責任者

〒710-0038 倉敷市新田 2791-4(介護老人保健施設グリーンピース内)  
倉敷西学区社会福祉協議会 事務局 別宮光貞 山本陽介  
電話 086-434-0008 FAX 086-434-0588

